



・介護等の体験台帳（様式5号）の備考欄に割印をすること。

（記載例）

証 明 書

点線内は学生の記入でも可
（本籍地・氏名・生年月日）

本籍地 長野県
氏 名 長野 太郎
平成〇〇年〇月〇〇日生

上の者は、下記のとおり本施設において、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律第2条に規定する介護等の体験を行ったことを証明する。

枠内の記載は必ず受入事業所・特別支援学校で行うこと。

記

期 間	学校又は施設名及び住所	体験の概要	学校又は施設の長の名及び印
令和3年7月13日 ～令和3年7月16日 及び 令和3年7月19日 （ 5日間） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">2段に分けての証明でも可</div>	〇〇〇デイサービスセンター 長野市南長野幅下 692-2 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・直接体験した施設明を記載 ・住所 </div>	高齢者介護等	施設長 長野 一郎 公印 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">職名記載</div>

備考

- 「期間」の欄には、複数の期間にわたる場合には期間毎記入すること。
- 「体験の概要」の欄には、「高齢者介護等」「知的障害者の介護等」等の区分を記入すること。